

事業所における自己評価総括表

○事業所名	よねの家2		
○保護者評価実施期間	2025年3月15日		～ 2025年4月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2025年4月1日		～ 2025年4月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	連絡帳やライン、電話で情報を共有し安心につなげるよう努めている	気になることが発生した場合には伝えあうことの大切さを感じてもらえるよう心掛けて発信している	情報共有することから成長につながっていることの実感を感じてもらえるよう保護者の方々に伝達していく
2	専門知識をもってお客様や保護者の方々に不安を安心に変えていく対応を心がけている	研修や講演会に積極的に参加して職員で情報を共有し、専門知識を高めあっている	今後も色々な研修や講演会に参加していく
3	行きたい場所、安定的な安全地帯を思っているお客様、保護者の方々が多くいる	日々、支援員、送迎員全員で毎回振り返りを行い反省点を共有し、今後のサポート向上につなげている	今後もお客様中心に考えた支援をおこなっていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方々に支援の内容が的確につたわっておらず、保護者によって伝わり方にバラつきがある	伝達不足となっていることを認識していなかった	SNSや連絡帳、電話や面談での伝達を積極的に取り入れる
2	父母の会の活動、保護者の方々の意見支援の場の回数が少ない	年に一度だけでは満足度が低い	年二回、父母の会の開催を目指す
3	非常時対応についての対応を保護者の方々に周知しきれていなかった	新規利用の保護者の方々に契約時に明確化して、書類をお渡ししていなかった	年度途中等で非常時の対応の仕方を契約時にも説明し、お渡しするようにする